

別表1-1（第4条第2項関係）この表は令和8年度博士前期課程助産師コース入学生から適用する。

## 大学院博士前期課程授業科目一覧表

【助産師コース用】

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	助産師	修了要件
			必修	選択	講義	演習	実習			
基盤看護分野	看護学研究法	1・2前	2		2			30		10単位以上
	看護理論	1・2後	2		2			30		
	看護倫理特論	1・2前	2		2			30		
	看護政策論	1・2前		2	2			30	○	
	看護コンサルテーション論	1・2後		2	2			30	○	
	看護教育学	1・2後		2	2			30		
共通基盤分野	病態生理学	1・2後		2	2			30	○	8単位以上
	フィジカルアセスメント	1・2後		2		2		30	○	
	臨床薬理学	1・2後		2	2			30	○	
	看護情報統計学	1・2後		2	2			30	○	
	健康社会学	1・2後		1	1			15		
	疫学	1・2後		1	1			15		
	対人関係特論	1・2後		1	1			15		
専門分野	看護管理学	看護管理学特論	1・2前		2	2		30		39単位以上
		看護管理学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30		
	基礎看護学	基礎看護学特論	1・2前		2	2		30		
		基礎看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30		
	母性看護学・助産学	母性看護学特論	1・2前		2	2		30	○	
		母性看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30	○	
		助産学概論	1前		2	2		30	○	
		基礎助産診断・技術学演習	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅰ（妊娠期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅱ（分娩期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅲ（産褥期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅳ（新生児・乳児期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅴ（ハイリスク妊産褥婦・新生児）	1後		2		2	30	○	
		地域母子保健特論	1後		2	2		30	○	
		地域母子保健演習	1後		2		2	30	○	
		助産管理学特論	1後		2	2		30	○	
	助産学実習Ⅰ（周産期ケア）	2前		10			10	450	○	
	助産学実習Ⅱ（母子継続ケア）	2前		2			2	90	○	
	助産学実習Ⅲ（助産管理）	2前		1			1	45	○	
	助産学実習Ⅳ（地域母子ケア）	2後		2			2	90	○	
小児看護学	小児看護学特論	1・2前		2	2		30			
	小児看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
成人看護学	成人看護学特論	1・2前		2	2		30			
	成人看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
がん看護学	がん看護学特論Ⅰ	1前		2	2		30			
	がん看護学特論Ⅱ	1前		2	2		30			
老年看護学	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2		30			
	老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2		30			
精神看護学	精神看護学特論	1・2前		2	2		30			
	精神看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
地域看護学	地域看護学特論	1・2前		2	2		30			
	地域看護学援助論Ⅰ	1・2通		2		2	30			
専門分野別課題研究Ⅰ（助産師コース）		1前	2			2			6単位以上	
専門分野別課題研究Ⅱ（助産師コース）		1後	2			2				
専門分野別課題研究Ⅲ（助産師コース）		2通	2			2				

※ 助産師欄の「○」は助産師コース履修者の必修科目。

修了要件

「修了要件」欄に示した計63単位以上を修得し、かつ論文審査に合格しなければなりません。  
 助産師免許取得を希望する場合は、国家試験受験資格に必要な所定の単位を取得していなければなりません。

別表1-2(第4条第2項関係)この表は令和4年度博士前期課程入学生から適用する。

### 大学院博士前期課程授業科目一覧表

【研究コース・CNSコース用】

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS		
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年	
基盤看護分野	看護学研究法	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護理論	1・2後	2		2			30	○	○	
	看護倫理特論	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護政策論	1・2前		2	2			30			
	看護コンサルテーション論	1・2後		2	2			30	○	○	
	看護教育学	1・2後		2	2			30			
共通基盤分野	病態生理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	フィジカルアセスメント	1・2後		2		2		30	○	○	
	臨床薬理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	看護情報統計学	1・2後		2	2			30			
	健康社会学	1・2後		1	1			15			
	疫学	1・2後		1	1			15			
	家族関係特論	1・2後		1	1			15			
	対人関係特論	1・2後		1	1			15			
専門分野	看護管理学	看護管理学特論	1・2前		2	2			30	○	○
		看護管理学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学特別演習(看護管理学研究)	1・2通		2		2		30		
	基礎看護学	基礎看護学特論	1・2前		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学特別演習(基礎看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	母性看護学	母性看護学特論	1・2前		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学特別演習(母性看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	小児看護学	小児看護学特論	1・2前		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学特別演習(小児看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	成人看護学	成人看護学特論	1・2前		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学特別演習(成人看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	がん看護学	がん看護学特論Ⅰ	1前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅱ	1前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30	○	
		がん看護学特別演習Ⅰ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅱ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅲ(がん看護学研究)	1・2後		2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅰ	1後		*2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅱ	1後		*2		2		30	○	
		がん高度実践看護学実習Ⅰ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅱ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅲ	2前		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅳ	2前		*2			2		○	
	がん高度実践看護学実習Ⅴ	2前		*2			2		○		
	老年看護学	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30		○
老年高度看護援助論Ⅰ		1・2前		2	2			30		○	
老年高度看護援助論Ⅱ		1・2前		2	2			30		○	
老年看護学特別演習Ⅰ		1・2後		2		2		30		○	
老年看護学特別演習Ⅱ		1・2後		2		2		30		○	
老年看護学特別演習Ⅲ(老年看護学研究)		1・2後		2		2		30		○	
老年高度実践看護学実習Ⅰ		2前		*4			4			○	
老年高度実践看護学実習Ⅱ		2前		*4			4			○	
老年高度実践看護学実習Ⅲ	2前		*2			2			○		

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS	
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年
精神看護学	精神看護学特論	1・2前		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学特別演習（精神看護学研究）	1・2後		2		2		30		
地域看護学	地域看護学特論	1・2前		2	2			30		
	地域看護学援助論Ⅰ	1・2通		2		2		30		
	地域看護学援助論Ⅱ	1・2通		2		2		30		
	地域看護学特別演習（地域看護学研究）	1・2後		2		2		30		
看護学領域別特別研究		2通	6			6				
専門分野別課題研究（CNSコース）		2通	*2			2			○	○

※単位数に「\*」が付いている選択科目は、研究コースの学生の履修は認めません。

※遠隔授業対応欄に○が付されている科目は、全ての回において遠隔講義が可能です。一部と表記された科目は、部分的に遠隔授業が可能です。遠隔授業で対応できるかどうかは、各科目教員との事前調整になりますので各担当までお問い合わせください。

CNS欄の「○」は専門看護師教育課程履修者の必修科目。なお、「看護政策論」「看護コンサルテーション論」「看護教育学」「看護管理学特論」については、いずれかひとつの履修でも可とします。

修了要件

・研究コース・・・基盤看護分野科目から必修6単位、専門分野科目から必修6単位（看護学領域別特別研究が該当）、選択8単位以上（そのうち自らの専門分野科目群から8単位）その他、基盤看護分野、共通基盤分野及び専門分野の全体から選択10単位以上、合計30単位以上を修得し、かつ、論文審査に合格しなければならない。

・CNSコース・・・専門看護師の資格取得を希望する場合は、資格認定に必要な所定の単位を取得していなければならない。かつ、専門分野から必修2単位（専門分野別課題研究が該当）を履修し、かつ、論文審査に合格しなければならない。

別表1-3（第4条第2項関係）この表は令和6年度及び令和7年度博士前期課程助産師コース入学生に適用する。

## 大学院博士前期課程授業科目一覧表

【助産師コース用】

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	助産師	修了要件
			必修	選択	講義	演習	実習			
基盤看護分野	看護学研究法	1・2前	2		2			30		10単位以上
	看護理論	1・2後	2		2			30		
	看護倫理特論	1・2前	2		2			30		
	看護政策論	1・2前		2	2			30	○	
	看護コンサルテーション論	1・2後		2	2			30	○	
	看護教育学	1・2後		2	2			30		
共通基盤分野	病態生理学	1・2後		2	2			30	○	8単位以上
	フィジカルアセスメント	1・2後		2		2		30	○	
	臨床薬理学	1・2後		2	2			30	○	
	看護情報統計学	1・2後		2	2			30	○	
	健康社会学	1・2後		1	1			15		
	疫学	1・2後		1	1			15		
	対人関係特論	1・2後		1	1			15		
専門分野	看護管理学	看護管理学特論	1・2前		2	2		30		39単位以上
		看護管理学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30		
	基礎看護学	基礎看護学特論	1・2前		2	2		30		
		基礎看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30		
	母性看護学・助産学	母性看護学特論	1・2前		2	2		30	○	
		母性看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30	○	
		助産学概論	1前		2	2		30	○	
		基礎助産診断・技術学演習	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅰ（妊娠期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅱ（分娩期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅲ（産褥期）	1前		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅳ（新生児・乳児期）	1後		2		2	30	○	
		助産診断・技術学演習Ⅴ（ハイリスク妊産褥婦・新生児）	1後		2		2	30	○	
		地域母子保健特論	1後		2	2		30	○	
		地域母子保健演習	1後		2		2	30	○	
		助産管理学特論	1後		2	2		30	○	
	助産学実習Ⅰ（周産期ケア）	2前		10			10	450	○	
	助産学実習Ⅱ（母子継続ケア）	2前		2			2	90	○	
	助産学実習Ⅲ（助産管理）	2前		1			1	45	○	
	助産学実習Ⅳ（地域母子ケア）	2後		2			2	90	○	
小児看護学	小児看護学特論	1・2前		2	2		30			
	小児看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
成人看護学	成人看護学特論	1・2前		2	2		30			
	成人看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
がん看護学	がん看護学特論Ⅰ	1前		2	2		30			
	がん看護学特論Ⅱ	1前		2	2		30			
老年看護学	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2		30			
	老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2		30			
精神看護学	精神看護学特論	1・2前		2	2		30			
	精神看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2		30			
地域看護学	地域看護学特論	1・2前		2	2		30			
	地域看護学援助論Ⅰ	1・2通		2		2	30			
専門分野別課題研究Ⅰ（助産師コース）		1前	2			2			6単位以上	
専門分野別課題研究Ⅱ（助産師コース）		1後	2			2				
専門分野別課題研究Ⅲ（助産師コース）		2通	2			2				

※ 助産師欄の「○」は助産師コース履修者の必修科目。

修了要件

「修了要件」欄に示した計63単位以上を修得し、かつ論文審査に合格しなければなりません。  
 助産師免許取得を希望する場合は、国家試験受験資格に必要な所定の単位を取得していなければなりません。

別表1-4(第4条第2項関係)この表は令和2年度及び3年度博士前期課程入学生に適用する。

### 大学院博士前期課程授業科目一覧表

【研究コース・CNSコース用】

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS		
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年	
基盤看護分野	看護学研究法	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護理論	1・2後	2		2			30	○	○	
	看護倫理特論	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護政策論	1・2前		2	2			30			
	看護コンサルテーション論	1・2後		2	2			30	○	○	
	看護教育学	1・2後		2	2			30			
共通基盤分野	病態生理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	フィジカルアセスメント	1・2後		2		2		30	○	○	
	臨床薬理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	看護情報統計学	1・2後		2	2			30			
	健康社会学	1・2後		1	1			15			
	疫学	1・2後		1	1			15			
	家族関係特論	1・2後		1	1			15			
	対人関係特論	1・2後		1	1			15			
専門分野	看護管理学	看護管理学特論	1・2前		2	2			30		
		看護管理学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学特別演習(看護管理学研究)	1・2通		2		2		30		
	基礎看護学	基礎看護学特論	1・2前		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学特別演習(基礎看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	母性看護学	母性看護学特論	1・2前		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学特別演習(母性看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	小児看護学	小児看護学特論	1・2前		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学特別演習(小児看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	成人看護学	成人看護学特論	1・2前		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学特別演習(成人看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	がん看護学	がん看護学特論Ⅰ	1前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅱ	1前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30	○	
		がん看護学特別演習Ⅰ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅱ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅲ(がん看護学研究)	1・2後		2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅰ	1後		*2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅱ	1後		*2		2		30	○	
		がん高度実践看護学実習Ⅰ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅱ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅲ	2前		*2			2		○	
		がん高度実践看護学実習Ⅳ	2前		*2			2		○	
	がん高度実践看護学実習Ⅴ	2前		*2			2		○		
	老年看護学	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30		○
老年高度看護援助論Ⅰ		1・2前		2	2			30		○	
老年高度看護援助論Ⅱ		1・2前		2	2			30		○	
老年看護学特別演習Ⅰ		1・2後		2		2		30		○	
老年看護学特別演習Ⅱ		1・2後		2		2		30		○	
老年看護学特別演習Ⅲ(老年看護学研究)		1・2後		2		2		30		○	
老年高度実践看護学実習Ⅰ		2前		*4			4			○	
老年高度実践看護学実習Ⅱ		2前		*4			4			○	
老年高度実践看護学実習Ⅲ		2前		*2			2			○	

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS	
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年
精神看護学	精神看護学特論	1・2前		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学特別演習（精神看護学研究）	1・2後		2		2		30		
地域看護学	地域看護学特論	1・2前		2	2			30		
	地域看護学援助論Ⅰ	1・2通		2		2		30		
	地域看護学援助論Ⅱ	1・2通		2		2		30		
	地域看護学特別演習（地域看護学研究）	1・2後		2		2		30		
看護学領域別特別研究		2通	6			6				
専門分野別課題研究（CNSコース）		2通	*2			2			○	○

※単位数に「\*」が付いている選択科目は、研究コースの学生の履修は認めません。

※遠隔授業対応欄に○が付されている科目は、全ての回において遠隔講義が可能です。一部と表記された科目は、部分的に遠隔授業が可能です。遠隔授業で対応できるかどうかは、各科目教員との事前調整になりますので各担当までお問い合わせください。

CNS欄の「○」は専門看護師教育課程履修者の必修科目。なお、「看護政策論」「看護コンサルテーション論」「看護教育学」については、いずれかひとつの履修でも可とします。

修了要件

・研究コース・・・基盤看護分野科目から必修6単位、専門分野科目から必修6単位（看護学領域別特別研究が該当）、選択8単位以上（そのうち自らの専門分野科目群から8単位）その他、基盤看護分野、共通基盤分野及び専門分野の全体から選択10単位以上、合計30単位以上を修得し、かつ、論文審査に合格しなければならない。

・CNSコース・・・専門看護師の資格取得を希望する場合は、資格認定に必要な所定の単位を取得していなければならない。かつ、専門分野から必修2単位（専門分野別課題研究が該当）を履修し、かつ、論文審査に合格しなければならない。

別表1-5(4条第2項関係) この表は平成31年度博士前期課程入学生に適用する。

### 大学院博士前期課程授業科目一覧表

【研究コース・CNSコース用】

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS		
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年	
基盤看護分野	看護学研究法	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護理論	1・2後	2		2			30	○	○	
	看護倫理特論	1・2前	2		2			30	○	○	
	看護政策論	1・2前		2	2			30	○	○	
	看護コンサルテーション論	1・2後		2	2			30			
	看護教育学	1・2後		2	2			30			
共通基盤分野	病態生理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	フィジカルアセスメント	1・2後		2		2		30	○	○	
	臨床薬理学	1・2後		2	2			30	○	○	
	看護情報統計学	1・2後		2	2			30			
	健康社会学	1・2後		1	1			15			
	疫学	1・2後		1	1			15			
	家族関係特論	1・2後		1	1			15			
	対人関係特論	1・2後		1	1			15			
専門分野	看護管理学	看護管理学特論	1・2前		2	2			30		
		看護管理学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		看護管理学特別演習(看護管理学研究)	1・2後		2		2		30		
	基礎看護学	基礎看護学特論	1・2前		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		基礎看護学特別演習(基礎看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	母性看護学	母性看護学特論	1・2前		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		母性看護学特別演習(母性看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	小児看護学	小児看護学特論	1・2前		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		小児看護学特別演習(小児看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	成人看護学	成人看護学特論	1・2前		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
		成人看護学特別演習(成人看護学研究)	1・2後		2		2		30		
	がん看護学	がん看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2			30	○	
		がん看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30	○	
		がん看護学特別演習Ⅰ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅱ	1・2前		2		2		30	○	
		がん看護学特別演習Ⅲ(がん看護学研究)	1・2後		2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅰ	1後		*2		2		30	○	
		がん治療看護介入演習Ⅱ	1後		*2		2		30	○	
		がん高度実践看護実習Ⅰ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護実習Ⅱ	1後		*2			2		○	
		がん高度実践看護実習Ⅲ	2前		*2			2		○	
		がん高度実践看護実習Ⅳ	2前		*2			2		○	
	がん高度実践看護実習Ⅴ	2前		*2			2		○		
	老年看護学	老年看護学特論Ⅰ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅱ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特論Ⅲ	1・2前		2	2			30		○
		老年高度看護援助論Ⅰ	1・2前		2	2			30		○
		老年高度看護援助論Ⅱ	1・2前		2	2			30		○
		老年看護学特別演習Ⅰ	1・2後		2		2		30		○
		老年看護学特別演習Ⅱ	1・2後		2		2		30		○
老年看護学特別演習Ⅲ(老年看護学研究)		1・2後		2		2		30		○	
老年高度実践看護学実習Ⅰ		2前		*4			4		○		
老年高度実践看護学実習Ⅱ		2前		*4			4		○		
老年高度実践看護学実習Ⅲ		2前		*2			2		○		

授業科目の名称等		配当年次	単位数		単位の構成			時間数	CNS	
			必修	選択	講義	演習	実習		がん	老年
精神看護学	精神看護学特論	1・2前		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅰ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学援助論Ⅱ	1・2通		2	2			30		
	精神看護学特別演習（精神看護学研究）	1・2後		2		2		30		
地域看護学	地域看護学特論	1・2前		2	2			30		
	地域看護学援助論Ⅰ	1・2通		2		2		60		
	地域看護学援助論Ⅱ	1・2通		2		2		60		
	地域看護学特別演習（地域看護学研究）	1・2後		2		2		30		
看護学領域別特別研究		2通	6			6				
専門分野別課題研究（CNSコース）		2通	*2			2			○	○

※単位数に「\*」が付いている選択科目は、研究コースの学生の履修は認めません。